



市川市立妙典中学校だより 6月号

息吹 07



学校教育目標 未来を拓く妙典中学生 ～明るく・正しく・美しく～

〇ふれあいを大切にする生徒 〇進んで学ぶ生徒 〇頑張りぬく生徒

令和7年6月9日

表題「息吹」は、妙典中学校歌、2番の歌詞「♪～世界の息吹うけとめて、生きる力を身につけん～♪」から付けました。「07」は令和7年度を表しています。生きる力を身に付け、未来を拓く妙典中学生の育成を目指します。

6月…「二刀流」を目指して

「二刀流」・・・と言えば、今や私たち日本人にとってはアメリカ・メジャーリーグで活躍する「大谷翔平選手」の姿やプレーが真っ先に思い浮かぶことでしょう。

しかし、ふと考えてみると、誰しもが様々な「二刀流」を日々の生活の中で実践しています。仕事と家事や育児の両立、勉強と趣味の両立、二つの異なった仕事の両立など…。

生徒皆さんにとっても同じです。学習を基本（中心）としつつ、部活動、委員会活動、習い事などとの両立を図るため、計画・工夫しながら日々努力をしなければなりません。

6月に入り、修学旅行と体育祭を終えた3年生にとっては、夏の総体・コンクールに向けて、より一層、練習に励んでいくことでしょう。しかしながら、今月は1学期期末試験も控えています。3年生はもちろん、1・2年生も、1学期の「まとめ」としての期末試験に向けて気持ちの切り替えと時間の使い方に工夫をし、勉強と部活動の「二刀流」実現を目指して、頑張りたいと思います。



多様性(ダイバーシティ)の中での「共育」～「子どもはみんな、違うんだ」～

覚えておこう
 子どもは、成長の設計図をもっている
 子どもは、その子の速さで伸びる
 子どもは、その子の時間て育つ
 子どもは、その子の図案で実る
 子どもは、その子の歩はばで学ぶ
 子どもは、その子の資質で生きる
 子どもは、その子の頭で考える
 子どもは、その子自身の人生の約束を果たす
 子どもは、みんな、違うんだ
 子どもを励まそう
 自分を大事にするように
 人との違いを生かすように
 全力でぶつかるとように
 よい実を結ぶように
 愛の心を感じるように
 この世の違いを認められるように
 命を敬うように
 確かな未来をつかむように
 忘れないでほしい
 その子は、この世にたった一人しかないのだ
 子どもは違う
 一人ひとり、みんな違う
 そんな子どもがいるから
 この世にすばらしい
 違いが生まれる

「子どもが育つ魔法の言葉 for the Heart」 PHP文庫 より

上の詩は、家庭教育に生涯を捧げたアメリカの教育家 ドロシー・ロー・ノルト さんの「子どもはみんな、違うんだ」という詩です。

多様性(ダイバーシティ)社会とは、「性別、年齢、国籍、障がいの有無、性的指向・性自認などにかかわらず、一人ひとりが違った個性や能力を持つ個人として尊重され、誰もが希望を持って自分らしく生きることができ、誰もが能力を発揮し参画・活躍できる社会」です。

このような多様性が尊重される時代だからこそ、これまで以上に、学校・家庭・地域が密に連携し、共に手を携えながら生徒一人ひとりの成長をサポートする「共育」が不可欠です。

各家庭においても「思春期真っ只中」のお子様たちの子育てに悩まれることも多いかと思います。学校としましても、家庭・学校間での「情報共有」を大切にしながら、お子様たちへの指導、支援をしてまいりますので、今後ともご家庭での「見守り」と本校教育活動へのご理解、ご協力を宜しくお願いいたします。



妙典中ブロック「合同引き渡し訓練」

5月9日（金）、妙典中ブロック「合同引き渡し訓練」を行いました。「13：20に千葉県北西部で震度5弱の地震発生」という想定で、訓練を開始しました。当日は雨天で足元が悪い中でしたが、多くの保護者の方に訓練にご参加いただき、心より感謝申し上げます。

巨大地震は、春夏秋冬、昼夜を問わず、いつ発生するか分かりません。だからこそ、学校、家庭において様々な状況下での発生を想定して災害に備え、自他の命を守れるようにしてほしいと思います。



幸小

「青瞬」～3年生・集大成の「修学旅行」～

5月9日（金）～11日（日）の日程で3年生が修学旅行に行きました。1日目は「大阪・関西万博」…、行く前は、混雑状況等の心配がありましたが、思ったほどの混み具合ではなく、クラスごとに予約した「大阪ヘルスケアパビリオン」、「電力館」、「TECH WORLD 館」をはじめ、班ごとに工夫しながら他のパビリオンを回り、「近未来」を体験することができました。

2日目の京都市内班別行動、3日目の京都市内クラス別体験学習では、クラスの仲間達とともに、京都の歴史や伝統文化に触れながら、充実した時間を過ごすことができました。1、2年生の校外学習を経て集大成となった「修学旅行」は、とても思い出深い実り多き3日間となりました。

体育祭開催～盛りアゲ 勝ちアゲ 俺らアゲアゲ～

6月6日（金）、2度に渡る降雨で順延となっていた令和7年度の体育祭を何とか無事に開催することができました。生徒の皆さんにとっては、モチベーションを維持するのが難しかったと思います。

- ・1、2年生にとっては、新しいクラスの仲間たちとの「**団結**」を強める体育祭。
- ・3年生にとっては、1年以上、ともに歩んできたクラスの仲間たちとの「**絆**」を深める体育祭。

個人種目、学級対抗リレー、団体種目と、全学年において、どの種目にも一生懸命取り組む姿勢随所で見られました。そして、何よりも素晴らしかったのが、体育祭準備や当日の運営（進行や各係の活動）にいたるまで、まさに「**生徒主体**」の体育祭だったことです。先生方のサポートを受けながら、多くの仲間たちとともに創り上げた体育祭。勝敗を超えて素晴らしい経験や思い出を手に入れられたことと思います。生徒の皆さん、お疲れさまでした！



本校では、ホームページで毎日の学校の様子を紹介しています。ぜひ、ご覧ください。

URL <https://ichikawa-school.ed.jp/myouden-chu/>